

徳山地区(南陽航路 泊地)工事のお知らせ

徳山下松港（南陽航路 泊地）において浚渫工事を行い、山口市秋穂東（秋穂石材㈱）へ土砂運搬する工事を下記のとおり実施致します。つきましては、船舶の航行に際しご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力の程 宜しくをお願いいたします。

工 事 名	徳山下松港新南陽地区航路・泊地(-12m)浚渫工事(その3)		
工事期間	2026年 7月6日 ～ 2026年 10月23日 日の出～日没 ※土曜日・日曜日・祝日は原則休工期予定		
	※上記期間は工事全体の期間です。 施工予定 浚渫、土運船運搬 開始・8月上旬～完了・8月下旬(予定)		
工事場所	【浚渫場所】・・・周南市 開成町 地先		
	【揚土場所】・・・山口市 秋穂東 地先 ※土捨工（揚土）は別件工事		
発 注 者	国土交通省 中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所 徳山下松港出張所 Tel 0834-31-0409		
受 注 者	《問い合わせ先》 宇部工業株式会社 工事担当者：現場代理人・監理技術者 井本 龍男（Tel 080-5231-6829）		
安全対策	1) 作業船には、海上衝突予防法に規定する形象物または灯火を掲げます。 2) 浚渫時には海域に警戒船2隻、南陽航路南側の出入口付近にVHF搭載警戒船を1隻配備します。 3) 航行船舶の可航幅を確保して作業します。		
そ の 他	1) 工事内容・期間等に追加・変更が生じることがあります。その際はパンフレット等により事前にお知らせします。 2) 工事の詳細、不明点等については、上記《問い合わせ先(工事担当者)》へお問い合わせ下さい。		

【位置図】



【工程表】

工 種	種 別	数 量	7月			8月			9月			10月		
			10	20	31	10	20	31	10	20	30	10	20	31
準備工		1式												
深浅測量	起工測量、出来形測量	1式												
浚渫工	グラブ浚渫	17,664m3												
土捨工	土運船運搬	17,664m3												
片付工		1式												

【工事内容】

- 深浅測量
測量船1隻にて海底地形の測量を行います。
- グラブ浚渫
グラブ浚渫船1隻により海底の土砂を掘削します。
掘削土を浚渫船に接舷した土運船へ積み込みます。
浚渫船はスパッド式により船体固定を行います。
- 土運船運搬
土運船4隻、押船3隻により浚渫土砂の運搬を行います。
土運船運搬は押航式により運航を行います。

【安全対策】

- (1) 本工事の施工にあたっては「国際拠点港湾徳山下松港南陽航路浚渫工事に伴う船舶航行安全対策調査検討委員会【2】報告書」に従い作業を行います。
- (2) (公社)瀬戸内海上安全協会が運営する「安全管理室」と入出港船舶の情報共有を行い、一般船舶の航行に影響が生じないように作業調整を行います。
- (3) 本工事に従事する作業船は、海上衝突予防法に定められた灯火・形象物を掲げると共に、吹流し又は、横断幕等を掲揚します。
- (4) 浚渫時は、警戒船(浚渫船の南北に各1隻)を配置します。
又、航路先端部に警戒船(国際VHF搭載)を1隻配置します。
- (5) 作業終了後の夜間及び休工日は、航路外の工事区域周辺の安全で一般船舶への影響が少ない水域に作業船を停泊します。
夜間は船体へ間接照明照射等にて視認性向上を図ります。

警戒船



警戒船標示

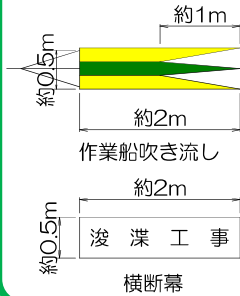


警戒旗

警戒船 または 「安全監視船」

標識板

浚渫船、土運船(押船)標示



【使用船舶】

- (浚渫・土運船運搬作業時)
- ・グラブ浚渫船 × 1隻
 - ・押船 × 3隻
 - ・土運船 × 4隻